

## 令和 7 年度第 5 回松平地域会議 会議録

日 時 令和 7 年 1 0 月 8 日（水）午後 7 時から午後 8 時 4 0 分  
場 所 松平交流館 大会議室  
出席者 地域会議委員 1 2 名、事務局 3 名、傍聴者 1 名

### 【内 容】

#### 1 会長あいさつ

#### 2 報告

##### （１）前回の議事録について

資料に基づいて、第 4 回地域会議の内容について、事務局が説明した。

##### （２）第 1 1 期地域会議委員選考の内容報告について

事務局から選考委員会における協議内容の報告があった。

#### 3 協議

##### （１）令和 8 年度地域課題解決事業 事業計画書の最終確認

資料に基づいて、令和 8 年度の地域課題解決事業について事業内容の最終確認を行った。

##### （２）We Love 松平通信の内容確認

資料に基づいて、1 1 月 1 日発行の We Love 松平通信について内容確認を行った。

##### （３）提言に向けた協議について

前回の協議をうけて修正した提言書と意見交換時の際に利用する資料について協議した。

協議内容は以下のとおり。

##### 【今後のスケジュールについて】

- ・事務局案のとおりとする。しかし、提言後の市からの回答までの流れを把握したい。

##### 【提言書について】

- ・鳥獣害に関する提言の部分について、鳥獣害を減らすという目的に対して、提言の内容が合うように表現を修正したほうがいい。窓口の一元化だけでは鳥獣害は減らないので、仕組みをつくったり支援策を増やしたりして対策を打っていくことを強調するべき。

##### 【手持ち資料について】

- ・それぞれの課題について、対象の方々の意見を集約できるとよかったと思う。
- ・鳥獣害については、自分はあまり実感がないが、山間部の方には切実な問題だと感じた。全国的に熊被害も増えている。市として対応するべきだと伝えたい。
- ・子育てについて、高校生と中学生のこどもがいるが、送迎は負担が大きい。こどもは成長して、自力で通うことができるはずだが、バス等がなく、道も危険で、結局送迎が必要になることは田舎の特徴だと思う。
- ・鳥獣害について、人とお金が不足している。どちらも必要であることを伝えたい。
- ・実体験を話すと、どれだけ困っているか伝わりやすいと感じた。
- ・地域としてどうしていくかということも気持ちの中にしっかりと据えておきたい。
- ・定住のような課題に関しても資料に記載があるが、前回の諮問答申の際もこの話題にたくさん時間を割いてしまった。今回は削除して、鳥獣害と子育てに集中した方がいいのでは。

- ・現在松平地域には5つの小学校があるが、今後統合も考えられる。あいた小学校をうまく利用して、子育て支援センターや料理教室など、子育て支援の取組を考えられないか。
- ・テレビで見た鳥獣害対策を実際に試している。知人にも試してもらっており、成功したら支所などにも情報提供していこうと考えている。自分でやれることや地域でできることを試して、提言に繋げることも大切だと思う。
- ・市長との意見交換の中で聞かれそうなことや言われそうなことをシミュレーションしながら、資料の内容を詰めていきたい。
- ・提言書の趣旨からずれてしまうかもしれないが、結局、様々な課題について、人が少ないことが一因だと思う。自分のこどもも就職のタイミングで豊田市を出てしまうが、なぜなのか。松平が、共働きでも子育てしやすい環境、生活しやすい環境になっていくといい。
- ・先日の大雨の際、イノシシにより荒らされていた川沿いの道が崩れ落ちた。鳥獣害は農業だけに留まらず、土砂災害などに繋がることを身近に感じた。
- ・交流館祭に行ったが、地域の方にあまり会わなかった。PTAの仕事等も同様だと思うが、仕事や子育てなどで忙しくて、行事などにも参加しない・役割も持ちたくない人が多い。しかし、地域の方と触れあう機会であり、参加すると地域に馴染むことにも繋がるので、多くの人が楽しく参加できるようになったらいい。
- ・松平や豊田市に昔から住んでいる人たちと、新たに入ってみえた方で、意見や思いが違っていると感じる。住み慣れていて、変化を求めないのかもしれない。その思いの差が、地域の活性化への意識や求めているものなどにも出ているのではないかな。

#### 4 連絡事項

- ・上半期分の費用弁償について

#### 次回会議について

- ・日 時：令和7年11月12日（水） 午後7時から
- ・場 所：松平交流館 大会議室
- ・議 題：令和7年度地域課題解決事業中間報告 など